

発 生 日 時	9月27日 11:52	御嶽山噴火
噴 火 警 戒 レ ベ ル	9月27日 12:36	レベル1(平常)からレベル3(入山規制)に引き上げ
人 的 被 害	<p>重傷 2名 ・ 男性(上腕部骨折) ※高山日赤病院に搬送完了(9/28)</p> <p>・ 女性(左鎖骨開放性骨折) ※高山日赤病院に搬送完了(9/28)</p> <p>軽傷 8名</p>	
救 助 活 動 の 状 況	<p>9/27</p> <p>14:28 五の池小屋に登山者 52名避難</p> <p>22:30 五の池小屋避難者 35名(登山者 25名、警察官 3名、下呂市 2名、山小屋関係者 5名)</p> <p>9/28 県警山岳警備隊 9名、DMAT 2名、下呂市山岳救助隊 14名が五の池小屋避難者 25名と、二の池小屋から新たにきた 1名の合計 26名を救助(11:27 全員下山完了)</p> <p>9/29 県警 4名で高山市内の登山道(2カ所)における残存者の捜索 県警ヘリによる上空捜索</p> <p>9/30 県警 4名が濁河温泉登山口入口で入山規制警戒 県警ヘリによる上空捜索</p> <p>10/1 県警 19名、消防 9名、下呂市 3名にて、五の池小屋から36童子の塔付近一帯を捜索に向かう。サイノ河原避難小屋まで捜索</p> <p>10/2 県警が登山口入口で入山規制 (濁河温泉登山口 2名、胡桃島登山口 2名) 県警機動隊 10名、山岳警備隊 6名が待機 県警ヘリ 1機・防災ヘリ 2機が待機</p> <p>10/3 県警が登山口入口で入山規制 (濁河温泉登山口 2名、胡桃島登山口 2名) 県警 18名が待機 県警ヘリ 1機・防災ヘリ 2機が待機</p>	

	10/4（予定）県警が長野県王滝村から自衛隊ヘリで頂上付近へ行き、捜索活動 をする予定 県警が登山口入口で入山規制 （濁河温泉登山口2名、胡桃島登山口2名） 県警ヘリ1機・防災ヘリ2機が待機		
下山状況	濁河温泉登山口 151名		
市町村本部設置状況	高山市	9/27 14:00	災害対策本部設置 解散(9/29 15:00)
	下呂市	9/27 13:00	災害警戒本部設置
県本部設置状況	9/27	12:15	災害情報センター設置 13:15 岐阜県火山災害警戒本部設置 岐阜県火山災害警戒本部飛騨支部設置 16:00 岐阜県火山災害警戒本部本部員会議（第1回） 19:15 岐阜県火山災害警戒本部本部員会議（第2回） 9/28 10:00 岐阜県火山災害警戒本部本部員会議（第3回） 9/30 19:15 岐阜県火山災害警戒本部本部員会議（第4回） 10/1 19:00 岐阜県火山災害警戒本部本部員会議（第5回）
D M A T	○高山赤十字DMA T 9/27 18:30 県から高山赤十字病院に待機中のDMA T 1チームの派遣を要請 22:45 高山赤十字病院DMA Tが濁河スポ・ツクリエーションセンター到着 9/28 8:38 お助け水（8合目）付近で重症者2名を診療。その後撤収		
	○中津川市民病院DMA T 9/27 20:27 長野県からDMA Tの派遣要請あり。 9/28 8:35 中津川市民病院DMA Tが、長野県立木曽病院に到着。 17:37 中津川市民病院DMA Tが木曽病院から負傷者1名を多治見病院へ搬送。撤収		
国土交通省	9/27～28 照明車1台を濁河登山口に配置		
市町村の対応	高山市	9/27 14:20	入山規制 9/30 入山規制強化（市内3カ所登山口に監視員常駐）
	下呂市	9/27 14:20	入山規制 9/28 8:45 濁河温泉に給水車派遣

県 の 対 応	①職員の派遣			
	区分	派遣先	支援内容	実施時期
	情報連絡員(2名)	下呂市小坂振興事務所	災害情報の収集など	9/27～28
	情報連絡員(2名)	御嶽山噴火非常災害 現地対策本部 (長野県庁内)	災害情報の収集など	9/29～
	②対応状況			
	○情報提供 県ホームページトップに「御嶽山の噴火について」と表示 ・御嶽山関連情報の情報提供 御嶽山噴火の対応と台風18号の影響について、各市町村に対し、対応に万全を期すよう文書で通知(県各部局に周知)(別添)(10/2) <u>ぎふチャンの文字放送に「御嶽山の噴火に関する情報」を掲載(10/3)</u>			
	○国との電話会談(9/29) 知事と御嶽山噴火非常災害現地対策本部長(松本内閣府大臣政務官)との電話会談を実施し、次のとおり提案ないし要請し、本部長から了承を得た 【提案・要請事項】 1 現地対策本部との連携の強化とリエゾンの派遣 2 風評被害への対応 3 今後の検討課題(活火山に係る観測体制の充実)			
	○道路情報(10/3) 高山土木、下呂土木事務所 管内管理道路 異常なし <u>下呂、飛騨土木事務所がパトロールを実施(土日も実施)</u>			
	○降雨による土砂災害の警戒体制の強化 ・下呂市に大雨注意報発表時は通常3名体制を5名体制に、大雨警報(土砂災害)発表時は6名体制に強化 ・小坂川本川にある砂防施設(下呂市小坂町下島温泉上流)にて定時監視を実施			
	○農作物への影響(9/30) ・火山灰等による影響回避を図るため、県ホームページにて被害対策情報を提供 <農作物関係> ・高山市：高根町のビニルハウス(ほうれんそう2.8ha)に黄砂程度の降灰確認 <u>※作物への影響なし(10/3)</u> ・下呂市：御厩野で降灰を確認 <u>※作物への影響なし(10/3)</u> ・中津川市：加子母、付知で降灰情報あり <u>※作物への影響なし(10/3)</u> ・白川町、東白川村：作物への影響なし(10/3) <畜産関係> ・高山市(朝日町、高根町)：飛騨御岳牧場の一部に若干の降灰を確認 ・放牧牛の安全を確保するため、千町地区の下牧を開始 <水産関係> ・養魚場：被害なし(10/3) ・河 川 濁河川、秋神川：異常なし(10/3) 宮川、付知川、乗政川、竹原川、飛騨川、馬瀬川：異常なし(10/3)			

	<p style="text-align: center;"><u>木曾川：白濁状況が改善</u> 現時点で影響はないが、今後注視し、情報収集を実施</p> <p><被害対策></p> <ul style="list-style-type: none"> ・農作物被害対策について農業経営課から農林事務所に通知（9/28） ・農作物被害対策に関する国の通知を農政課から周知（9/30） ・第1回御嶽山噴火に係る農政部連絡会議を開催（10/2） <p>○<u>県営水道（10/3）</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・水源水質を変化させる恐れがあるため監視を強化中 ・火山灰により白濁した水が木曾川を流下して、中津川浄水場では9/29をピークにその後は減り続け、10/2現在で通常値に戻っている ・県営水道ホームページに御嶽山噴火による影響について掲載 <p>【浄水場の対応状況】</p> <p>木曾川で白濁が認められたため、凝集薬品の注入量を増量 長野県の上流部でpH値が下がっており、中和のためのアルカリ性薬品を注入中 各浄水場での薬品備蓄量を、2週間程度対応できるよう増量</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「第1回 御嶽山噴火に関する連絡会議」開催（10/1） ・今後の降雨や台風18号の影響で、火山灰が木曾川に流れ込むことも想定し、防災体制を強化 <p>○<u>大気汚染物質の測定</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・大気環境測定車（あおぞら）を下呂市きこちゃんスタジアム（下呂市小坂町）に設置（9/28）→9/29測定開始→10/3異常値なし ・大気自動測定器2機を飛騨高山御嶽トレーニングセンター及び県下呂総合庁舎配備（9/29）→9/30測定開始→10/3異常値なし <p>○<u>降灰パトロールの実施</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・森林への影響を把握するため、治山課職員3名が御嶽（国有林）周辺の民有林の降灰調査を実施。降灰確認できず（10/3） <p>○<u>治山、林道工事の安全確保の通知</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・治山、林道の工事中現場の安全確保を施工業者に指示するよう農林事務所へ通知（10/3） <p>○<u>心のケアチーム（10/3）</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・1班待機（県立多治見病院、精神保健福祉センター） <p>○<u>観光</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・県観光ホームページ「ぎふの旅ガイド」トップに「御嶽山噴火に伴うお知らせ」として情報提供（英文を追加） ・「ぎふの旅ガイド」フェイスブックにおいて、情報発信（英文を追加） ・海外旅行全社の関係者へメールによる情報発信 ・県、高山市、下呂市ならびに、それぞれの観光関係者からなる御嶽山噴火に係る観光連絡会議を開催（10/2） ・御嶽山噴火に係る観光連絡会議を開催（10/2） <p>○<u>学校</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係県立・私立学校にマスク使用、学習環境への配慮などの対応を通知（9/30・10/1）
--	--